

20210125 ICTを活用した集落ぐるみの有害鳥獣捕獲モデル事業
成果報告会

地域ぐるみで行うシカ、イノシシ捕獲の 遠隔サポートの効果について

(株)野生鳥獣対策連携センター

わな捕獲の遠隔サポート体制の構築

各わなの情報を集約

①地域で運用する
箱わな・罠いわな



②サーバへの集積



③わなの運用状況を
モニタリング



④遠隔地からの
技術サポート

- エサの配置、
- 捕獲実行のタイミング
- わなの移設
- 環境改善など、
捕獲成功に向けたアドバイスを実施

捕獲成功!!



データ分析



(1) 指導実施計画案の策定

■ 関係者へのヒアリング & 現地踏査の実施

わな 番号	集落名	ヒアリング & 現地踏査実施日	開催時刻
No.1	糸井乙	7月19日(日)	15:00~16:00
No.2			
No.3	清河下	7月20日(月)	10:30~12:00
No.4			
No.5	君田町石原		15:00~15:30



【関係者へのヒアリング】

- 餌付けによる誘引状況
- 地域の被害、出没状況
- 過去の捕獲状況



【現地踏査】

- わな設置候補地の確認
- エサの被食状況について
- 候補地周辺の痕跡
- 獣道の走行

【現地踏査】

- わな設置候補地の確認
- エサの被食状況について
- 候補地周辺の痕跡
- 獣道の走行



■ 指導実施計画案の作成

わな番号	集落名	わな種類	主な捕獲対象獣種	計画案
No.1	糸井乙	囲いわな	シカ	わな設置候補地が獣道の出入りに近かったため、少し離れた場所に設置場所を指定した。
No.2			イノシシ	わな設置候補地が集落柵に近く、十分な設置スペースが確保できなかったため、代替地として第2候補地を設定した。
No.3	青河下	箱わな	シカ	わな設置候補地が山から離れていたため、より警戒心を抱きにくい山際の場所に設置場所を指定した。
No.4			シカ イノシシ	わな設置候補地がぬかるみ地であったため、少し離れた場所に設置場所を指定した。
No.5	君田町石原		イノシシ	指導予定の箱わなは既に捕獲直前であったこと、及び周辺の山林にイノシシの痕跡が薄かったため、別の地区に捕獲候補地を設定した。

(2) 鳥獣害対策学習会の実施

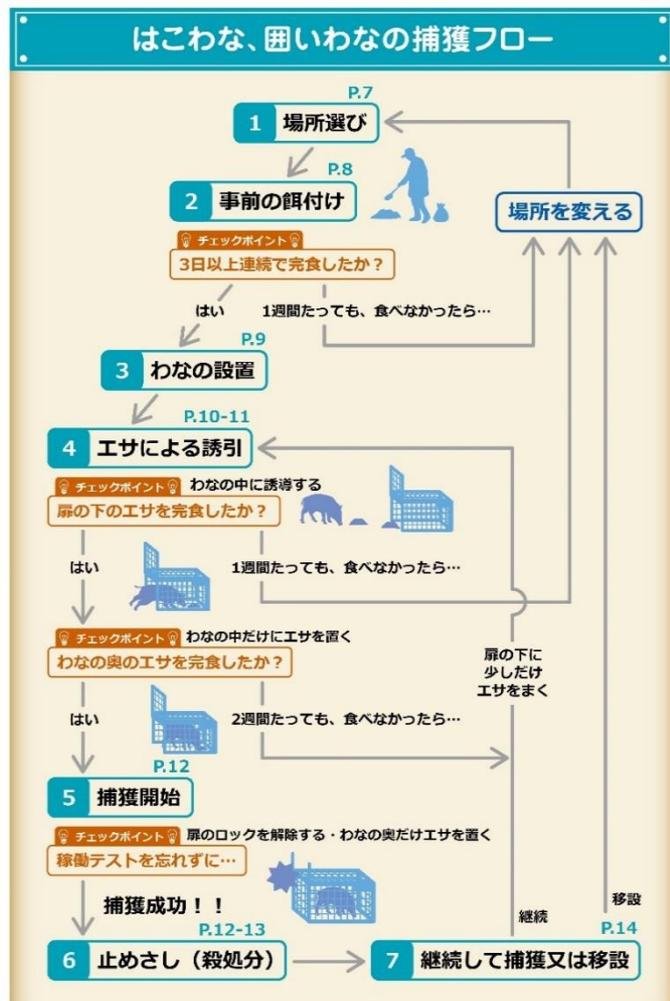
わな番号	集落名	わな種類	ヒアリング & 現地踏査実施日	開催時刻
No.1	糸井乙	囲いわな	7月19日(日)	14:30～15:30
No.2				
No.3	清河下	箱わな	7月20日(月)	9:00～10:30
No.4				
No.5	君田町石原			14:00～15:00

- 実施体制、役割分担の確認
- 事業の進め方について
- シカ、イノシシの基本的な捕獲手順について



【シカ、イノシシの基本的な捕獲技術について(概要)】

■はこわな、罠いわなの捕獲フロー



(1) 場所選び

(2) 事前の餌付け

(3) わなの設置

(4) エサによる誘引

(5) 捕獲開始

(6) 殺処分

(7) 継続して捕獲又は移設

(1) 場所選び

ポイント

獲物がたくさんいる場所を見つけること

動物側の都合

- ① 獲物がよく出る場所
- ② 山から近い場所

=

人間側の都合

- ③ 土地所有者の許可が得られる場所
- ④ 車でのアクセスがよい場所
- ⑤ 設置に適した平坦な場所
- ⑥ 人の出入りが少ない場所



車道の横断ポイントは、
幹線道路である可能性が大！



地形を踏まえた移動ルートを検出

※最も楽に目的地に到達できる最短コースを選択する



(2) 事前の餌付け

ポイント



獲物にエサの味を覚えさせること

- 必ず、わな設置前に餌付けを開始する
- いろいろなエサをまいて、エサの好みを調べる
- 3日以上連続してエサが完食されるまで継続する

<エサの選定条件>

1. 誘引力
2. 費用
3. 扱いやすさ

(腐りにくく、入手しやすい)



(3) わなの設置

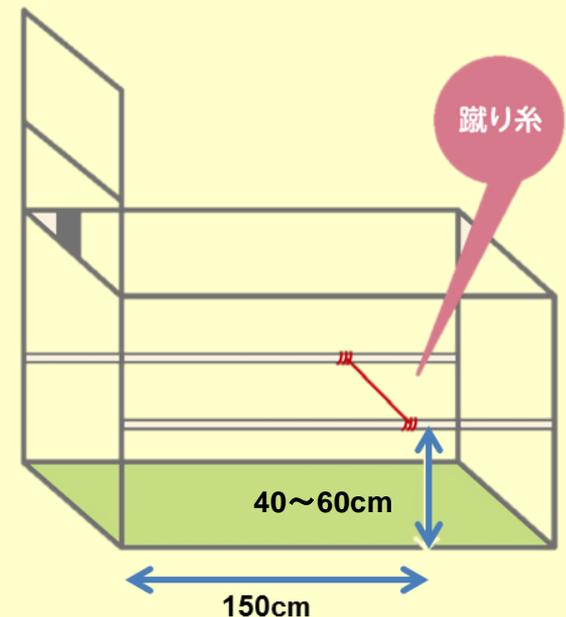
ポイント

入りやすいようにわなを置くこと

- 最も食いがよかった場所とエサを選定
- わなは平らで、周囲の見通しの良い場所に設置

更なる効率UPのために・・・

- 扉は固定
あとは捕獲時と同じ状態に
(蹴り糸も最初からセット)
- 蹴り糸の奥行きと高さの設定
を遵守すること



(4)エサによる誘引

ポイント

獲物にわなをエサ場と認識させること



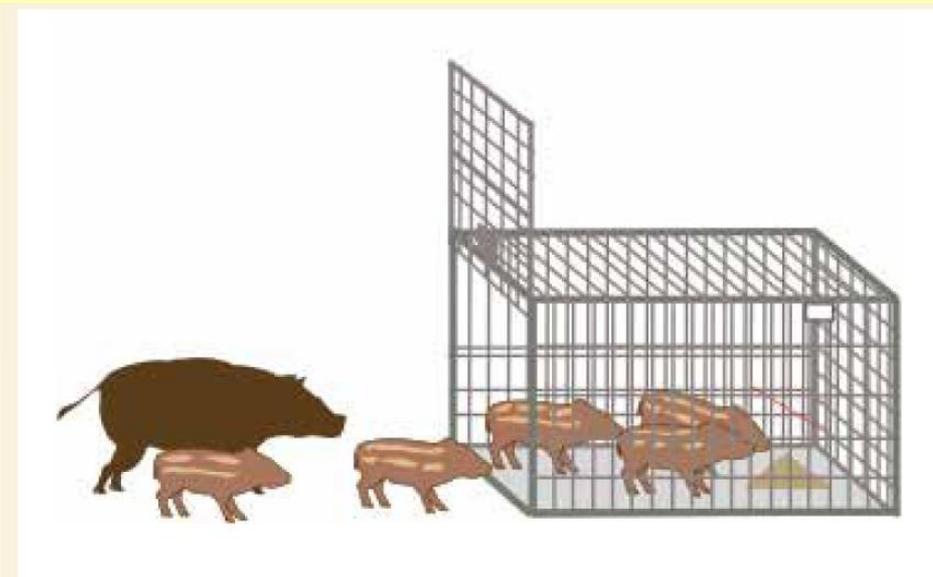
①獲物をわなに近づける

毎日、欠かさずにエサをまくことが最も重要

②獲物をわなの中に誘い込む

③獲物をわなの奥まで誘い込む

誘引初期の様子



比較的警戒心の低い幼獣は早い段階からわな内へ進入するようになるが…

- 成獣が十分に餌付くまで、わなは作動させない
- 警戒心が高い状態で扉が落ちると捕獲しにくくなる

誘引中期の様子



一番奥の餌が完食されるようになれば、準備完了

(5) 捕獲開始

ポイント

餌付けた獲物を確実に捕獲すること



- ① 餌を外から取られない程度に、なるべく奥の方にまく。
- ② 仕掛けをセットし、スムーズに扉が落ちるか、十分に予行演習をする。

誘引後期(捕獲時)の様子



餌付けは、忍耐の勝負！！
手前で食べられるうちは、奥へは入らない



ICTの活用により、一網打尽も可能に！



動物は、ただで
わなには入ってくれない



継続的な
餌付け体制が不可欠！



成功のカギは餌付けが成功するかどうか

時期や場所によっては、餌付けが難しい場合がある。

- ・動物にとってより魅力的な他の餌がたくさんある
- ・季節により出没しにくい場合がある
- ・わなを学習し警戒心が強い獲物がいる



しばらく餌付けをしても、餌が食べられないときは

- ・餌の種類工夫
 - ・他の餌(農作物等)の管理
 - ・**場所を変える**
 - ・無理せずしばらく休む
- などの工夫を
→他の捕獲手段にシフトするのも効果的!

餌が食べられた時はチャンスなので、

餌を食べさせ続け、警戒心を解き、わなに誘引する。

捕れなくなったら、移動することが重要！



(3) 現地指導の実施(2020年9月29日)

わな番号	集落名	わな種類	指導前の捕獲実績	開催時刻
No.1	糸井乙	囲いわな	シカ1頭	10:00～12:00
No.2			0頭	
No.3	清河下	箱わな	イノシシ2頭	15:15～17:00
No.4			イノシシ1頭	
No.5	君田町石原		0頭	13:30～14:30

- 捕獲の進捗状況の確認
- 捕獲成功に向けた
技術指導、改善提案
- その他、相談対応



■ 各わなに対する指導内容

わな番号	集落名	わな種類	計画案
No.1	糸井乙	囲いわな	扉部分の障害物は、シカの警戒心を誘発するため、除去することを提案した。シカ捕獲に有効なセンサーの設置高を指導した。
No.2		箱わな	獲物の寄り付きが少なかったため、現在寄り付きのあるシカを捕獲後、わなの移動を検討すること、移設候補地への事前餌付けを開始することを提案した。



わな番号	集落名	わな種類	計画案
No.3	青河下	箱わな	イノシシの誘引、捕獲が進んだ後、寄り付きも低下していることから、次の移設候補地を決め、事前の餌付けを開始することを提案した。
No.4			誘引初期に大きなオスイノシシ1頭を捕獲した後、装置の不具合により繰り返しわな内に進入したシカやイノシシの捕獲機会を逃していた。トリガーを蹴り糸方式に変更したところ、アナグマが混獲されたため、わなの移設を提案した。



わな 番号	集落名	わな種類	計画案
No.5	君田町石原	箱わな	<p>水稻の収穫期も終盤に差し掛かり、エサによる誘引効果が高まる季節になってきたことから、再び餌付け頻度を高めて、わなの前を通過するイノシシの捕獲成功を目指すよう指導した。</p>



■ 各わなの捕獲実績(糸井乙地区)

わな番号	わな種類	捕獲実績 (現地指導前) 8/13～9/28	捕獲実績 (現地指導後) 9/29～10/31	備考
No.1	囲いわな	シカ1頭	0頭	センサー不良やわなの誤作動により、後半は捕獲を実行できなかった。
No.2	箱わな	0頭	シカ2頭	指導当日、捕獲に成功。わな移設後もオスジカ1頭の捕獲に成功した。

【指導後の捕獲実績】



■ 各わなの捕獲実績（青河下地区）

わな番号	わな種類	捕獲実績 (現地指導前) 8/13～9/28	捕獲実績 (現地指導後) 9/29～10/31	備考
No.3	箱わな	イノシシ2頭	シカ1頭 イノシシ1頭	指導後、再度誘引に成功し、シカ、イノシシ各1頭の捕獲に成功した。
No.4		イノシシ1頭 (アナグマ1頭)	シカ1頭 イノシシ1頭	指導当日、わなを移設。移設後、シカ、イノシシ各1頭の捕獲に成功した。

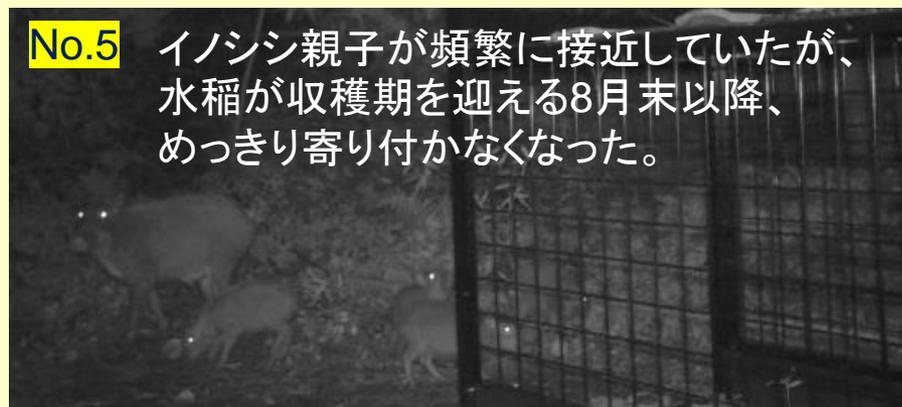
【指導後の捕獲実績】



■ 各わなの捕獲実績(君田町石原地区)

わな 番号	わな種類	捕獲実績 (現地指導前) 8/13～9/28	捕獲実績 (現地指導後) 9/29～10/31	備考
No.5	箱わな	0頭	イノシシ1頭	わなの近くには出没するも捕獲に至らなかったが、餌付け頻度を上げ、最終盤にイノシシ1頭の捕獲に成功した。

【指導後の捕獲実績】



■ 各わなの総評と次年度に向けた提案

(糸井乙地区)

わな番号	わな種類	総評と次年度に向けた提案
No.1	囲いわな	<ul style="list-style-type: none">■ 結果的に捕獲実績は、初期に捕獲した幼獣1頭にとどまったが、期間中、何度も群れ捕獲の機会を得ており、餌付けのプロセス自体は成功したと言える。■ シカの出没頻度や群れの大きさから、当地は囲いわなによる群れ捕獲に適した環境であると考えられるため、次年度は一層の捕獲促進が期待される。
No.2	箱わな	<ul style="list-style-type: none">■ 捕獲期間終盤にわなの移設を決断したことの意義は大きく、わな位置の選定が捕獲効率に大きく影響を及ぼす要因であることを学習いただけた。

【共通の評価】

- 毎日欠かさず餌付けができていたことは高く評価できる。
- 事前の餌付け、わなの移設もフットワーク軽く動けており、今後の捕獲促進に期待したい。

■ 各わなの総評と次年度に向けた提案 (青河下地区)

わな 番号	わな種類	総評と次年度に向けた提案
No.3	箱わな	■シカ、イノシシともに効率的に誘引、捕獲に成功しており、事業対象地のうち最も大きな捕獲実績を上げることができた。
No.4		■シカ、イノシシともに効率的に誘引、捕獲に成功しており、短期間でシカ1頭、イノシシ2頭と十分な捕獲実績を上げることができた。

【共通の評価】

- 一部欠損はあったが、ほぼ毎日安定した餌付けができていたことは高く評価できる。
- どちらも人や車の干渉を受けにくい一方で、捕獲個体の搬出が容易なわな捕獲に適した立地であり、今後も継続して捕獲を続けていける環境であった。

■ 各わなの総評と次年度に向けた提案 (君田町石原地区)

わな 番号	わな種類	総評と次年度に向けた提案
No.5	箱わな	<ul style="list-style-type: none">■ 当地区のわな管理者は、イノシシがわなに誘引された状態からのわな内への誘導については十分な知識と技術を有していると考えられるため、今後はイノシシをより効果的に誘引できる時期や場所についての情報を集積し、捕獲努力を短期に集約できるような工夫をすることが望ましい。■ 今回選定したわな設置場所については、イノシシの親子が繰り返し出没していたこと、地形的に石原地区に出没するイノシシが必ず通らなければならないルート上であることから、わなによる捕獲に適した地点であると考えられる。特に群れのサイズが大きい場合には、十分な面積の空き地があることから、囲いわなの導入なども有効であると考えられた。

■ 各わなの総評と次年度に向けた提案

(全地区共通)

- 三次市の稲作地帯では、乳熟期を迎える8月末頃からイノシシやシカのエサに対する関心が低下する傾向があるため、エサを用いた捕獲については、この時期を避けることが望ましい。
- 全体的に勤勉に餌付け作業を履行していただけた印象が強いが、長く捕獲活動を継続するためには、それぞれの作業を集落内で公平に分担できるような体制を構築していくことが望ましい。

ご清聴ありがとうございました

7月から10月までの短い期間でしたが、
大変お世話になりました。

全地区で捕獲成功できたことを嬉しく思います。